

ファイナンス・安定操作可能銘柄(むさし証券)

【ファイナンス・安定操作可能銘柄とは】
 有価証券の募集または売出により大量の新株等が市場に流通し価格変動が予想される際に、例外的に証券会社等が行うことが認められている「株価が極端に動かないようにするために行う」取引のこと。
 安定操作期間とは、おおむね、募集又は、売出しの価格決定日の翌日から募集又は売出しの申し込み最終日とされている。
 また、一般的に募集又は売出しに関する取締役会決議等が行われた日の翌日から払込日までの期間をファイナンス期間という。ファイナンス期間中は作為的相場形成がなされていないか、注文状況などについて特に注意を払われる。

(2019年6月19日 8:36更新)

銘柄	コード	ファイナンス期間	安定操作可能期間	価格	備考
大塚家具	8186	2/18~6/30		290.11円	第三者割当増資
ジャパンディスプレイ	6740	4/15~12/30		額面の100% 転換価格 50円	第2・3回 無担保新株予約権付社債
ジャパンディスプレイ	6740	4/15~12/30		50円	第三者割当増資
共和コーポレーション	6570	4/16~7/19		590円	第三者割当増資
ヤフー	4689	4/26~7/17		291円	第三者割当増資
ヤフー	4689	5/9~6/27		302円	第三者割当増資
マイネット	3928	5/16~7/16		962円	第三者割当増資
パロックジャパンリミテッド	3548	5/23~6/28		902円	第三者割当増資
エンバイオ・ホールディングス	6092	5/23~6/20		700円	第三者割当増資
テラスカイ	3915	5/27~6/24		1,568円	第三者割当増資
石垣食品	2901	5/28~7/1		160円	第三者割当増資
串カツ田中ホールディングス	3547	6/3~6/21	6/11~6/12	1,922円	売出
ガーラ	4777	6/3~6/27		262円	第三者割当増資
ヤオコー	8279	6/5~6/20		額面の103% 転換価格 6,073円	海外円新株予約権付社債
ユナイテッド・アーバン投資法人	8960	6/5~6/19	6/13~6/14	175,616円	公募・売出
ピクセラ	6731	6/7~6/24		60円	第三者割当増資
シュッピン	3179	6/14~7/12		762円	第三者割当増資
ロコンド	3558	6/17~7/12		933円	第三者割当増資
ソネット・メディア・ネットワーク	6185	6/18~7/16		818円	第三者割当増資
スシローグローバルホールディングス	3563	6/19~			売出

1. 上記表は、ファイナンス発表及び安定操作可能期間の一覧表です。
2. ※印は当社引き受け銘柄です。
3. #印は委託販売銘柄です。